

環境問題と人間
バイオテクノロジーと社会
2、企業の社会的責任

農学国際教育協力研究センター
武田 穰
ytakeda@agr.nagoya-u.ac.jp

講義資料掲載WEBページ

名古屋大学HP トップから「研究・教育」「付属施設・研究所紹介」「農学国際教育協力研究センター」をクリックして、ICCAE HP (<http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/~iccae/index-j.html>) に入る。

左側に、平成17年度講義資料というボタンがあるので、クリックすると、シラバス、講義資料が出てくる(pdf)。

各講義後、1週間以内に掲載予定。

企業は誰のためにあるか(1)

- 1、株主 株式会社の所有権は、基本的に株主にある。
株主総会が最高議決機関である。
日本国が国民主権なら、企業は株主主権

株主は何を求めるか？

キャピタルゲイン (短期的)

高配当 (長期的)

短期的なキャピタルゲイン狙いの株主を優遇すべきか
高配当を行うために、研究開発を削減してもよいか

企業は誰のためにあるか(2)

2、従業員 実際に働いている人間を優遇すべきだ (昔の日本企業の考え方)

賃金コストは製品価格に跳ね返り、競争力をなくす。

例、生産現場の海外移転による空洞化

転職・中途採用の増加により、家族的経営は破綻しつつある。

例、職務発明の報奨金(中村修二博士)

将来のポストや退職金よりも、現在の収入を重視(米国)

例、大企業からベンチャーへの転職

社員株主会 VS ストックオプション

企業は誰のためにあるか(3)

3、消費者 製品を買ってくれる顧客重視
顧客が買ってくれなければ、何も始まらない。

護送船団方式の欠点(業界と官庁)

消費者は、企業に比べて、弱者である。

製品の基準が明確ではない。

例、米国で売られている、日本製の家電製品は長持ちする。

消費者からのクレームは、無視されやすい。

例、ほとんど効かない薬がまだ売られている。

賢い消費者は少ない。

マスコミ等に踊らされやすい。

企業は誰のためにあるか(4)

4、地球社会

企業は、法人として生き、成長していく必要がある。

(地域社会における個人と同様である。)

地球社会のよき一員として存在する必要がある。

社会規範や倫理を守る必要がある。(CSR)

どこの社会の規範か

何のために存在する企業か(企業理念)

人は、麴麴のみにて生きるものにあらず。(企業は?)

企業理念のブラッシュアップとステークホルダーへの周知

1. 雪印

平成12年6月27日 大阪・和歌山等で低脂肪乳による食中毒(13,000名以上)
自主回収2-3日遅れる。(毎日骨太等では7日遅れ)
大阪工場の実態明らかに(バルブの未洗浄、返品の利用等)
トップに知らされず
自主回収開始後に食中毒について報告をうける(6/29)
バルブ未洗浄等を知らず(謝罪会見)
いつでも何百万個に1個程度のクレームはある等消費者無視の発言
保健所等からの要請に対応できず(17時間の空白)
情報公開の遅れにより、1人で3回食中毒になった被害者もいた。

自ら調査を行わなかった

7月 トップ交代

8月 北海道大樹工場製の原料からブドウ状球菌毒素(大阪市)
エリア事業部制、北海道の特別意識が基に?

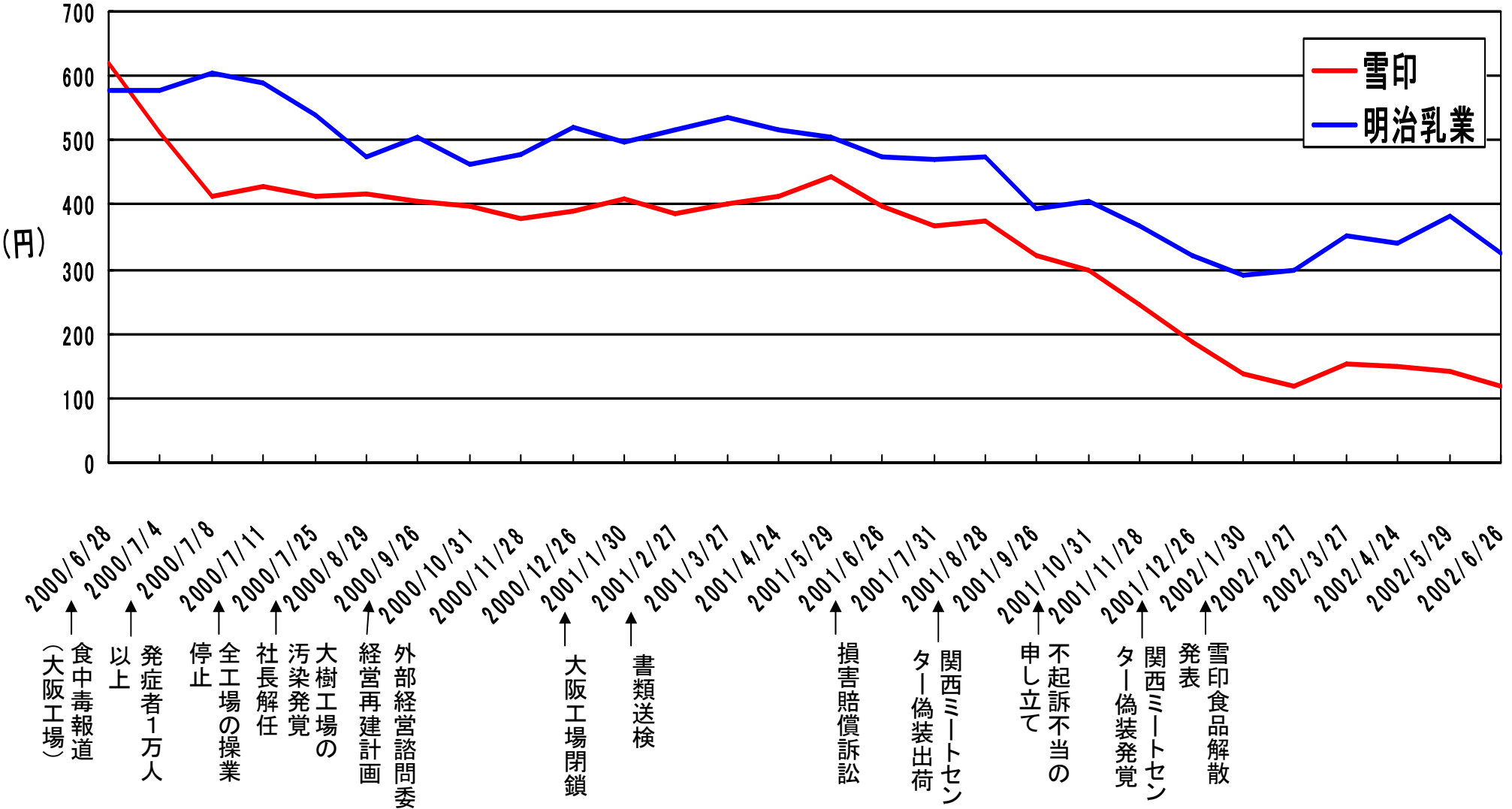
13年7月 罰金50万円が確定

9月~11月 雪印食品関西ミートセンター ラベル偽装

14年1月 偽装発覚

4月 雪印食品解散

雪印乳業 株価の推移



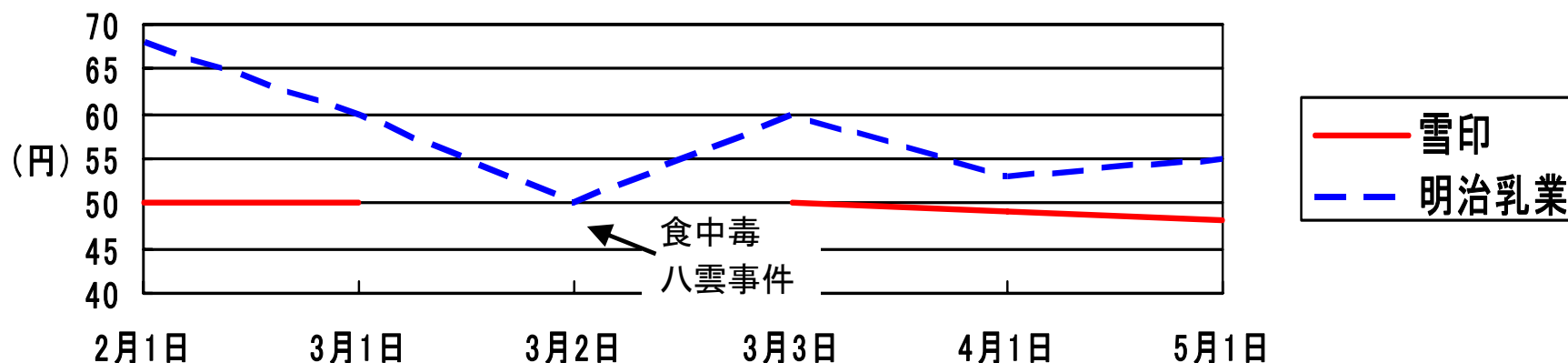
雪印乳業も昔は違った

昭和30年3月 東京都内の小学校で脱脂粉乳による食中毒(1900名以上)

トップの対応 {

- 即座に、販売中止と回収、謝罪広告
- 被害者、取引先等へのお詫び行脚
- 他工場の再点検指示
- 衛生管理、検査部門の独立、検査体制の強化

昭和30年の売上は増加



	2月1日	3月1日	3月2日	3月3日	4月1日	5月1日
雪印	50	50	(ナシ)	50	49	48
明治乳業	68	60	50	60	53	55

1. 雪印

平成12年6月27日 大阪・和歌山等で低脂肪乳による食中毒(13,000名以上)
自主回収2-3日遅れる。(毎日骨太等では7日遅れ)
大阪工場の実態明らかに(バルブの未洗浄、返品の利用等)
トップに知らされず
自主回収開始後に食中毒について報告をうける(6/29)
バルブ未洗浄等を知らず(謝罪会見)
いつでも何百万個に1個程度のクレームはある等消費者無視の発言
保健所等からの要請に対応できず(17時間の空白)
情報公開の遅れにより、1人で3回食中毒になった被害者もいた。

7月 トップ交代

自ら調査を行わなかった

8月 北海道大樹工場製の原料からブドウ状球菌毒素(大阪市)

エリア事業部制、北海道の特別意識が基に?

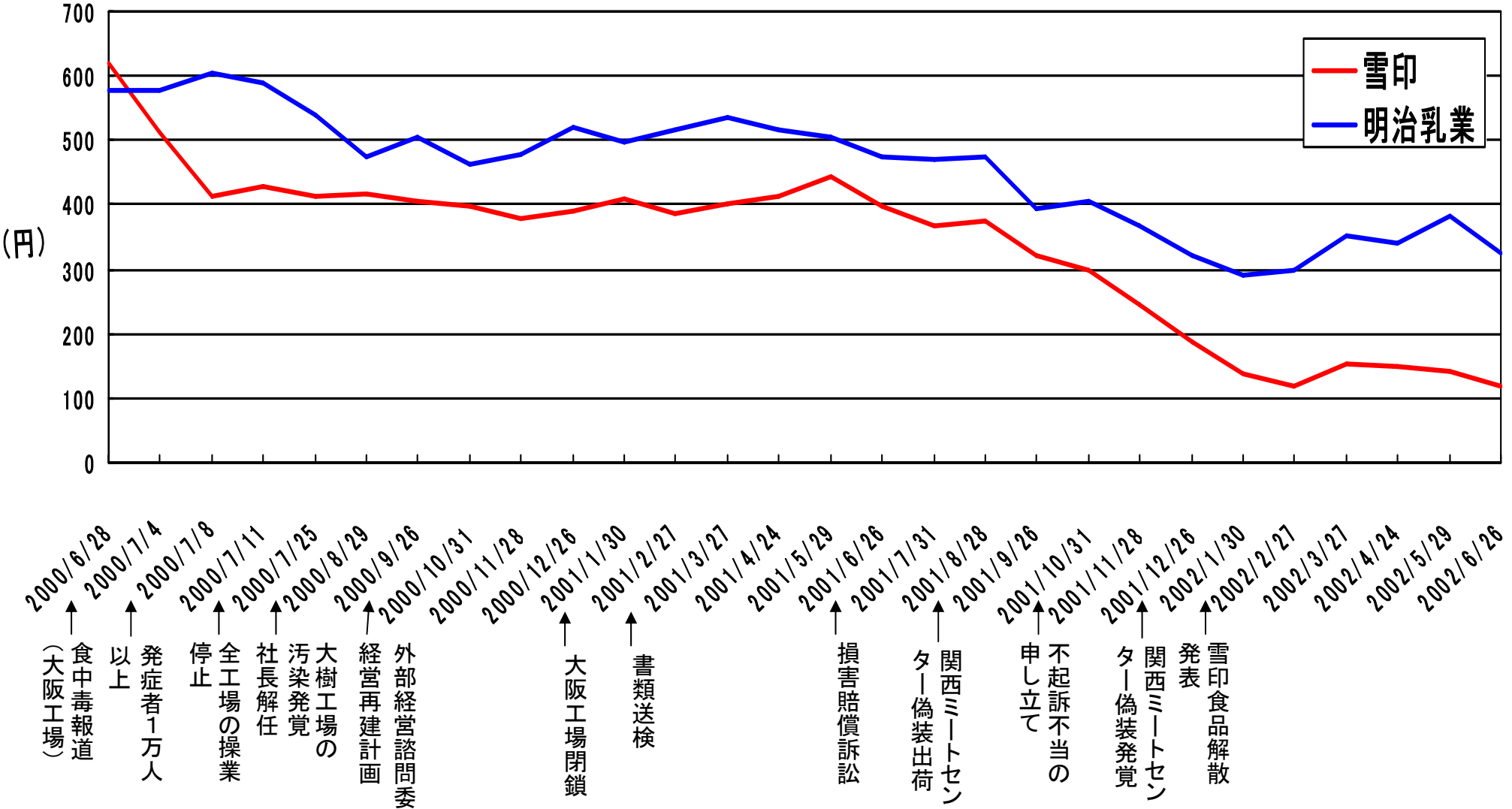
13年7月 罰金50万円が確定

9月~11月 雪印食品関西ミートセンター ラベル偽装

14年1月 偽装発覚

4月 雪印食品解散

雪印乳業 株価の推移



2、不祥事発覚時における対応

トップに即座に情報が入るか

トップが必要な判断をすぐに下せるか

自社で十分な調査が可能か

再発防止に有効な策が立案できるか

全従業員(子会社も含む)に徹底できるか

トップの資質と企業風土

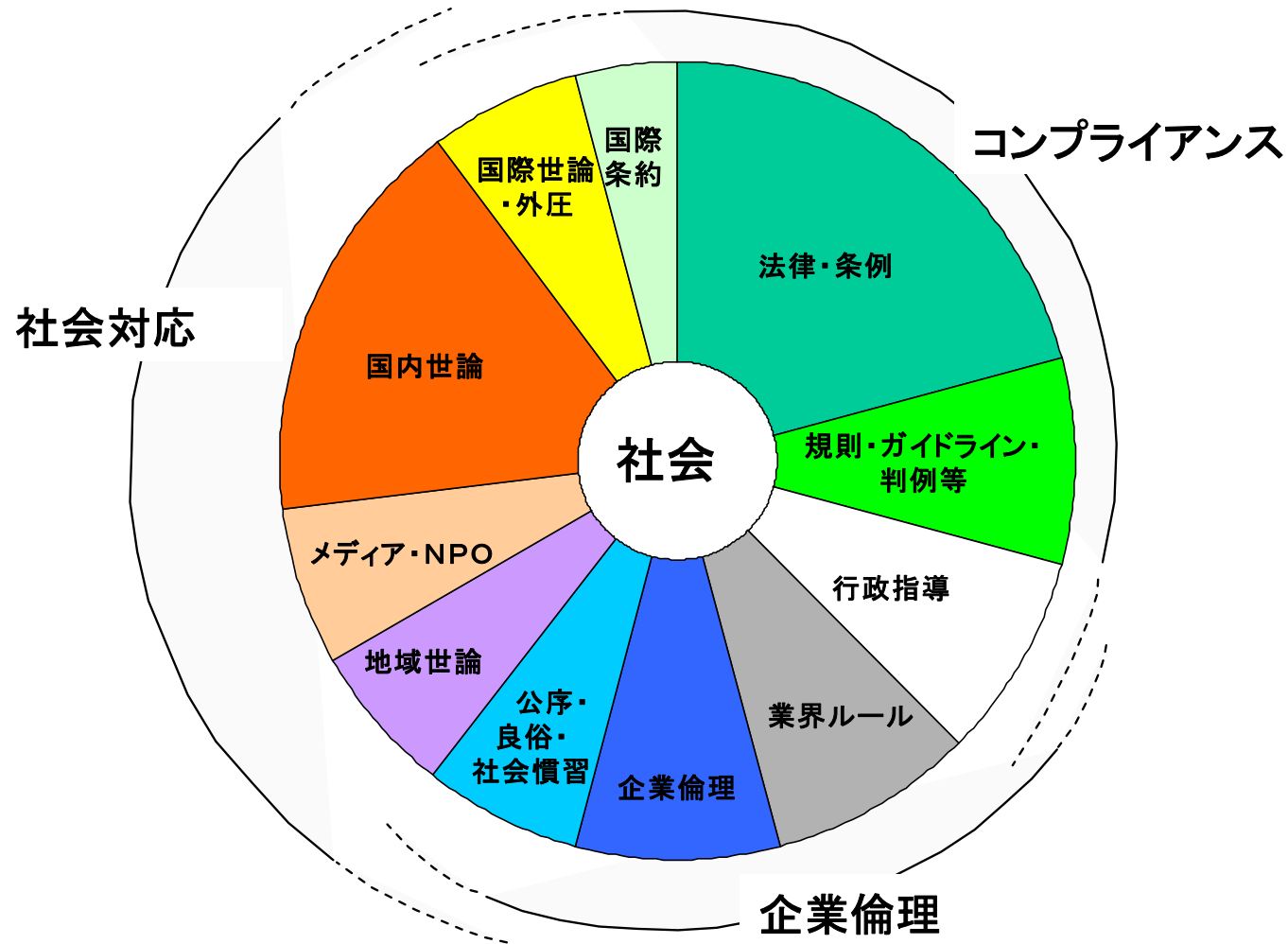
事なかれ主義で昇格した社長には、多くは望めない。

事例: 参天製薬 目薬中に異物混入

事例: 三菱自動車 リコール隠蔽の再発

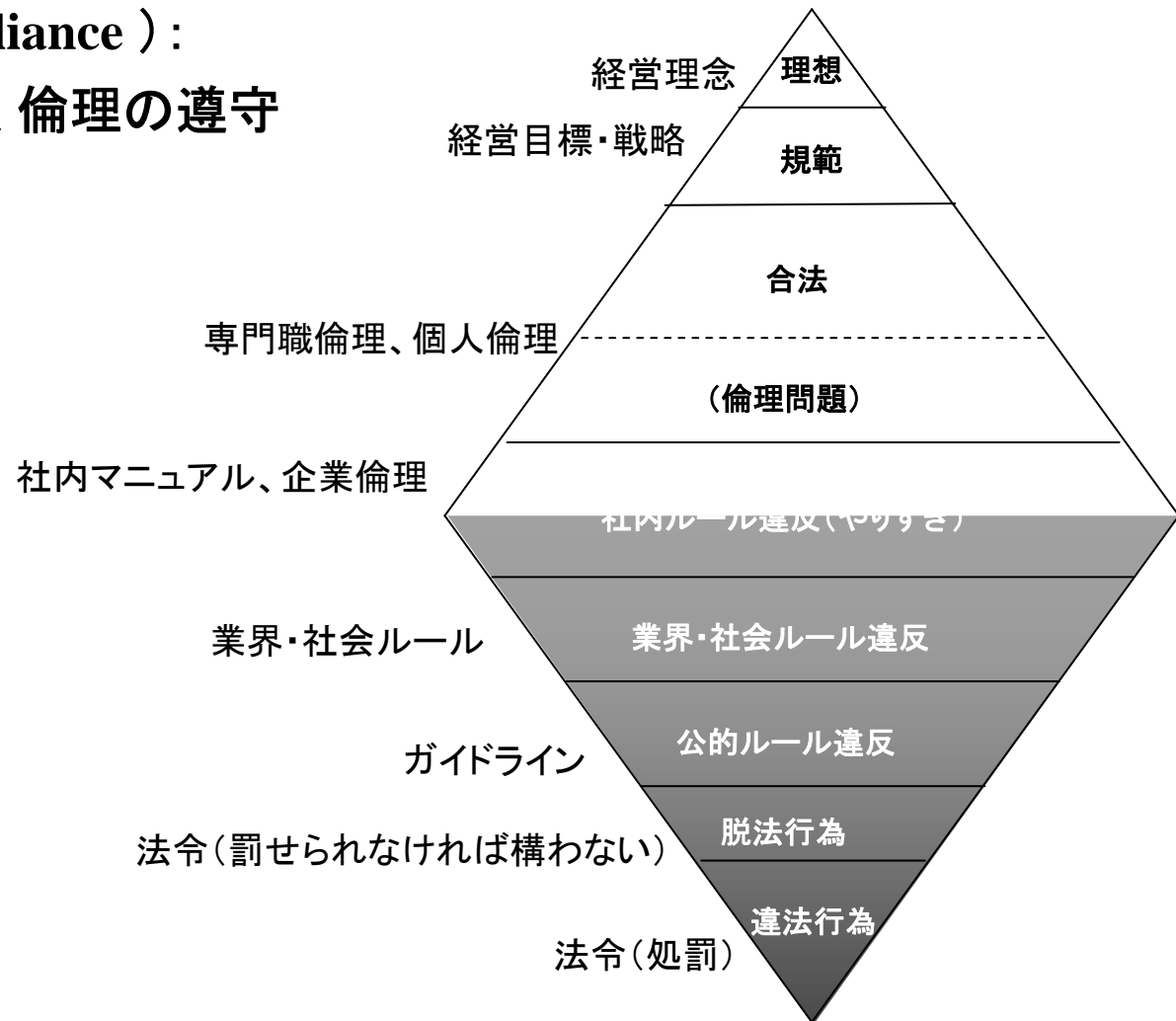
事例: スズキ

3. 社会における規範と企業



4. コンプライアンス

コンプライアンス(Compliance) :
法令、規範、倫理の遵守



5. 違法行為の例

利益供与

損失補填

不正取引

インサイダー取引

不良製品

談合

贈収賄

企業情報漏洩

薬害

セクハラ

商法

証券取引法

刑法

証券取引法

製造物責任法

独占禁止法

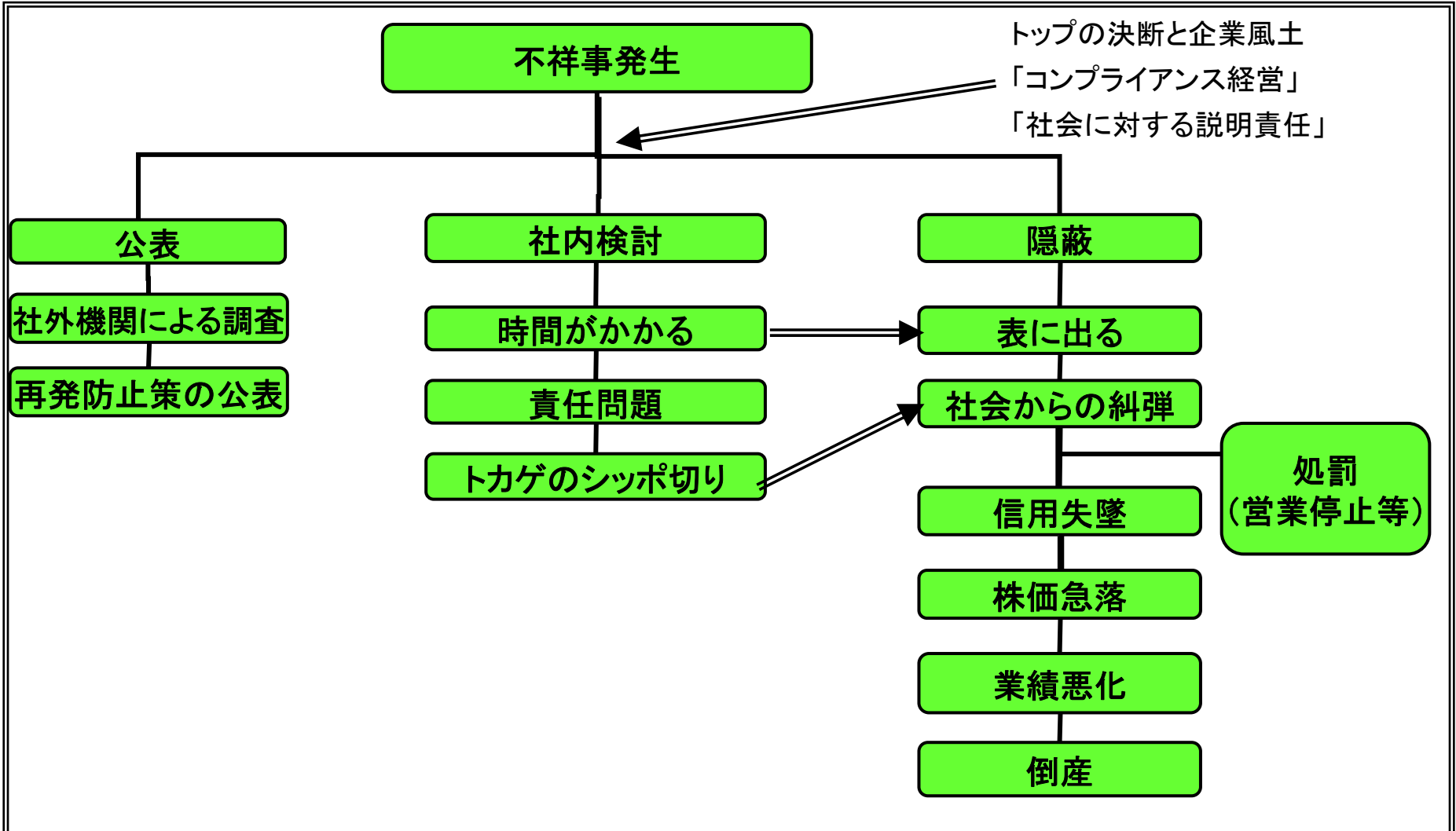
刑法

不正競争防止法

薬事法

セクハラ防止法

6. 不祥事に始まる現象の流れ



7. 今なぜコンプライアンス経営か

1. 企業不祥事(違法行為)の続発(95以降)
2. 規制緩和:「行政による事前規制」から「司法による事後規制」へ
3. 「選択と集中」による差別化:護送船団方式から自由競争社会へ
4. 雇用の流動化:「組織の論理」から個人主義社会へ
5. グローバルスタンダード:欧米企業と同等の説明責任、社会貢献の必要性

8. コンプライアンス経営のメリット

1. 経営の合理化(業界ルール等からの脱却、競争に勝つ体制の構築)



競争力の強化

2. トラブルの未然防止(民事・刑事・道義的責任に関するリスク削減)



コストの削減

3. 企業イメージの向上(国際的信用の向上:国際競争の強化)



企業価値の増大

現在では、法律違反ではない分野での取り組みも重要となっている。

9.Mission Statements (欧米企業)

1. 目標:企業の存在理由、使命
2. 戦略:どのような経営戦略によって目標を達成しようとするか。
事業の性質、競争優位性、ポジショニング等。
3. 倫理体系:企業としての倫理体系。マネジメントチームが社内に
周知・徹底している 信条である。
4. 行動基準:倫理体系に基づく行動基準。社内規則等もこれに
含まれる。

日本企業との相違:

- ・広範囲である(経営理念から具体的行動基準まで)。
- ・企業倫理体系が明示されている。
- ・社内に広く、周知・徹底されている。
- ・時代に応じて適宜改定されている。

10. 米国のガイドライン

連邦量刑ガイドライン(The Federal Sentencing Guidelines for Organizations, 1991)

企業が違法行為で有罪となった場合の量刑のガイドライン
同時に、企業のコンプライアンス・プログラムを規定。
コンプライアンス・プログラムの効果的運用は量刑の削減を
もたらす。

(過去の犯罪歴、司法妨害等は量刑加算)

罰金については、2～80倍の相違となる。

11. 経団連企業行動憲章(1996)

- 原則
1. 社会的に有用な財、サービスの開発・提供
 2. 公正、透明、自由な競争と政治、行政との健全・正常な関係維持
 3. 株主、社会とのコミュニケーション、企業情報の開示
 4. 環境問題への取り組み
 5. 「良き企業市民」と社会貢献活動
 6. 従業員のゆとり、豊かさの実現、人格、個性の尊重
 7. 反社会的勢力・団体への断固たる対決
 8. 海外の文化・習慣の尊重、現地発展に貢献する経営
 9. 経営トップの率先垂範と倫理感の涵養
 10. 本憲章に反するような事件への対応

12. 日本企業のコンプライアンス体制

1997. 不祥事の続発(総会屋への利益供与、商法違反)

日本企業による倫理綱領等の制定

- ・一般原則のみである。
- ・具体的方策は示されていない。
- ・従業員等が倫理的問題に当たった場合の
具体的方法は示されていない。

14. ジョンソン・エンド・ジョンソン

Our Credo: 経営理念と倫理体制

1. 製品・サービス利用者及び消費者に対する責任
質の高さ、コストの削減、注文への迅速対応、取引先に対する適正利益の提供
2. 社員に対する責任
個人の尊重、安心、公正な待遇、家族への責任、提案・苦情が自由にできること
雇用・能力開発、昇進の機会等、道徳的行動
3. 地域社会及び世界に対する責任
社会事業・福祉への貢献、適正な租税負担、
社会の発展・健康の増進・教育の改善に寄与する活動に参画
環境と資源の保護
4. 株主に対する責任
健全な利益、新しいアイデア、
研究開発の継続・新設備の導入・新製品の販売
資本の蓄積、株主への正当な報酬

15. ジョンソン・エンド・ジョンソン(2)

Credo Survey (定期的に行われる)

全社員アンケート調査(Our Credo に基づく社員及び会社の評価)

米国本社にて集計(秘密保持)

各部門への通知(問題点の把握)

アクションプランの作成

アクションプランの実行

フォローアップ

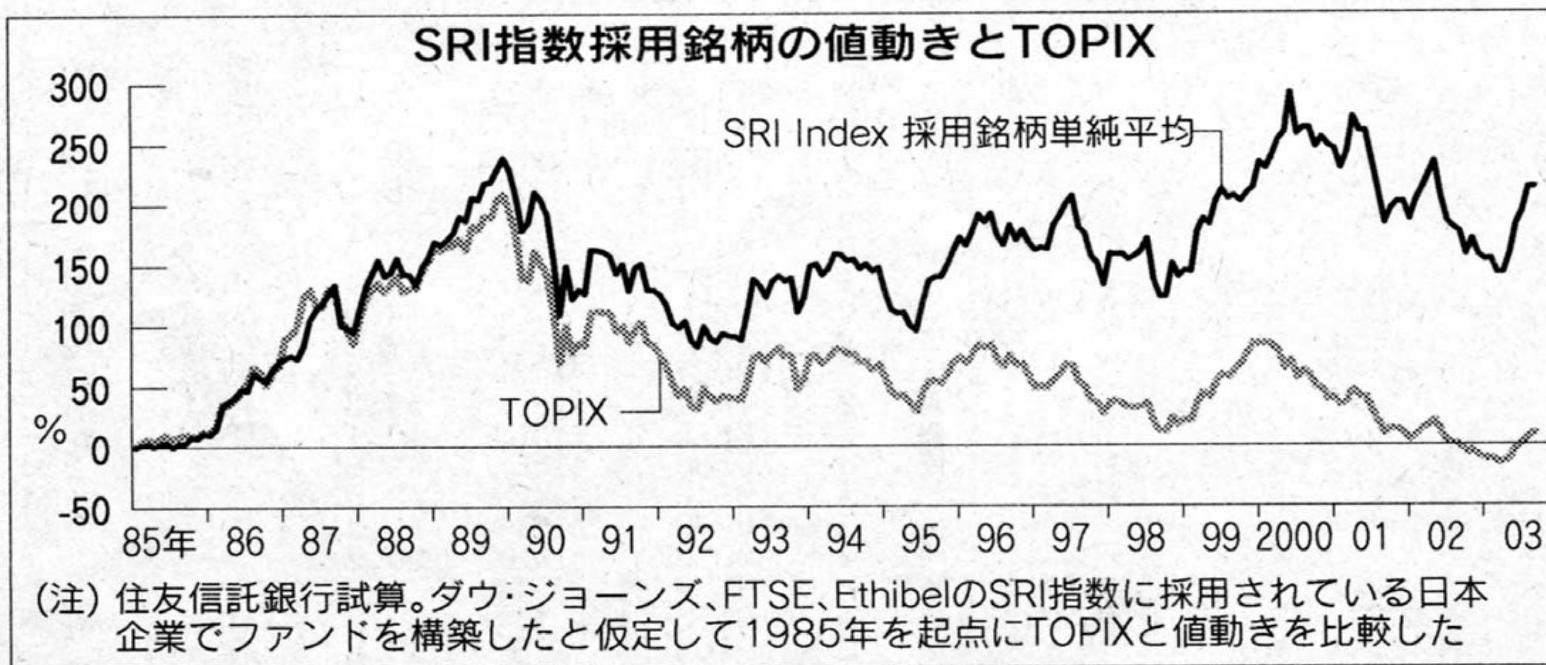
16. 企業不祥事への対応

1. トップの迅速な決断
 - ・報告のスピードも重要（例. 日本ハム）
2. 情報の完全公開
 - ・隠蔽は更に問題を大きくする（例. 名鉄バス）
3. 事実関係調査
 - ・外部委員を含めることが重要
 - ・必要であれば、外部機関に完全委託
4. 責任者を含めた厳しい社内処分
 - ・責任の所在と処分理由の明示
 - ・日本では、トップの退任で済ますことが多いが、それが必要だろうか？
（メディア・社会の対応）
5. 再発防止体制へのフィードバック
 - ・不祥事を公表する。会社史等への記載。（例. 三菱自動車）
 - ・社員（子会社も含む）への周知・徹底（例. 雪印）

17. SRI投資

SRI投資:社会的責任投資

環境、消費者対応、法令遵守、社会貢献等の社会的責任への対応を評価する投資手法
欧米では、年金へのSRI投資信託の導入が進む。
長期的にはSRIに優れた企業は成長する。



(日本経済新聞 平成15年10月5日)

本日の課題

あなたは、アイスクリーム製造企業の品質管理部門に勤務している。ある日の細菌検査の際、いつもより少し多めのサンプルを使用したような気がした。数時間後、検査結果を見たら、法定基準（100/ml サンプル）より1個多かった。既に、製品は小売店に運送されている途中である。

- 1、あなたはどうか。
- 2、こういうことが起きないためには、どうすればよいか。
- 3、上司に提案するとしたら、どうするか。